

## シルクメイト 2S を使ったカイコの飼育方法

## 【準備するもの】

カイコの卵	カイコは自然の中にいる昆虫ではありません。 カイコの卵は取扱専門会社からのご購入ください
飼料(シルクメイト2S)	500g ソーセージ 1 本でおおよそ 35 頭の蚕を卵から繭まで育てることができます。
飼育器具	深さ 4~5cm 程度の飼育箱(フタつき)、ラップフィルム、飼料を切るナイフ、繭をつくるための紙の筒

## 【カイコの飼育方法】 室温 25℃ カイコ 10 頭を飼育する場合の目安

注 意 点	20~25℃程度の直射日光の当たらない室内で飼育して下さい。 室内で殺虫剤・蚊取り器等は絶対に使用しないで下さい。 飼料は毎日 1 回新しいものと交換し、食べ残しは捨てて下さい。 開封した飼料は切り口をラップで包み、冷蔵庫で保管して下さい。 (冷凍は不可です。また、お子さまが誤って口にしないようご注意ください。)
-------	---

## 1) 卵 ⇒ ふ化

カイコの卵は、ふ化の数日前になると卵の色がだんだん青みがかかり、ふ化前日は卵全体が青色に変化します。

卵はゴマ粒ほどの小さいものなので、卵を入手したら乾燥防止のためラップフィルムを敷いた箱の中に入れて下さい。

…土や止り木等は必要ありません。卵がふ化するまでは、飼料(シルクメイト2S)は与えないで下さい。



## 2) ふ化直後 ⇒ 1 齢幼虫 ⇒ 2 齢幼虫へ【約 5 日間】

ふ化直後のカイコは、真っ黒いごく小さな毛虫の姿をしています。シルクメイト2Sを、厚さ 3mm 程度に 1 枚切り、細かくしてからカイコのそばに置いてやると、カイコは自分で飼料に近づいてきます。

…シルクメイト2Sの乾燥を防ぐために、飼育箱にはフタをして下さい(ただし密封してはいけません)。

…水分はシルクメイト2Sから取るので水を与える必要ありません。

…食べ残した飼料は毎日取り替えて下さい。

…カイコはまだ小さいので、古い飼料にこいつのままのカイコは楊枝等を使って新しい飼料に移動してあげて下さい。



## 3) 2 齢幼虫 ⇒ 3 齢幼虫へ 【約 3 日間】

## 飼育開始 6~8 日目

カイコは 生まれてから 4 回脱皮します。脱皮の前は、飼料を取らなくなり、頭を上げて眠ったように動かなくなります。この状態の時、カイコの皮膚は非常に柔らかいので、手で直接触らないようにして下さい。また、清潔を保つため、古い飼料と一緒に糞の掃除も欠かさずに行なって下さい。



## 4) 3 齢幼虫 ⇒ 4 齢幼虫へ 【約 4 日間】

## 飼育開始 9~12 日目

カイコがみるみる大きくなる時期です。飼料を増量して下さい。シルクメイト2S厚さ5mm程度に切り、1枚与えます。



## 5) 4 齢幼虫 ⇒ 5 齢幼虫へ 【約 6 日間】

## 飼育開始 13~18 日目

カイコは、さらに大きくなります。飼料をさらに増量して下さい。シルクメイト2Sを厚さ5mm程度に切り、量は倍の2枚にします。



## 6) 5 齢幼虫 【約 8 日間】

## 飼育開始 19~26 日目

カイコは大人の指の太さほどにもなります。飼料もどんどん食べますので、シルクメイト2Sを厚さ1cm程度に切り2枚与えます。室温がやや低い場合は、成長が遅くなり、さらに日数を要します。

7) 繭づくり【約 3 日間】 蛹 ⇒ 成虫 (カイコ蛾) へ  
【約 12 日間】

5 齢幼虫の体色がやや黄色がかったら、繭をつくるサインです。厚めの紙で繭をつくる筒を作り、飼育箱の中に入れて下さい。この頃には飼料をほとんど食べなくなります。

